

# いしかわ

# 9

2014 September

第656号

平成26年  
9月1日発行



特集

2~7面

## 再発見! 地域の魅力

シャボン玉

「ぼくじょうずにふくらませることができるよ」。子どもたちの周りをきれいなシャボン玉がふわふわと舞います。子どもたちは太陽の日差しの下で元気に遊んでいました。

【写真上】シャボン玉で遊ぶ子どもたち(野木沢保育所)

【写真下】保育所に咲くひまわり

**再発見!**

**地域の魅力**

資源を生かした地域づくり



身近にある資源を見直し地域を元気に

手入れがされず荒れてしまった里山。

そんな里山を地域づくりにも活用する

取り組みが行われています。

取り組みを行っているのは『沢田竹

資源開発研究会』。

同会では竹林の整備と伐採した竹を

利用した活動をしています。

4年前に始まった活動は少しずつ成

果を上げ、住民と力を合わせた地域づ

くりが進められています。

### 沢田竹資源開発研究会

石川町では平成21年4月に各地区にあった公民館が自治センターに移行され、各地区で特色ある活動が進められてきました。

沢田地区でもなにか始めようとしていたところ、石川県輪島市で竹を使用した取り組みがあることを知りました。町内にも多くの整備されていない竹林があり、石川町でもできるのではないかと考えた。活動がスタートしました。

現在は竹林の整備や竹チップ肥料の販売、水路の生産などを行い、景観の保持や高齢者の生きがいづくり・健康保持などに寄与した活動が進められています。

### 沢田竹資源開発研究会概要

●設立年月日	平成22年5月15日
●会員数	31名 (平成26年7月現在)
●主な活動	竹林の整備、竹の肥料化、竹チップ米、水路生産
●連絡先	26-0696 (沢田自治センター内)



きれいな景観に！



荒れ放題だった竹林を



汗をかきながら一生懸命作業して

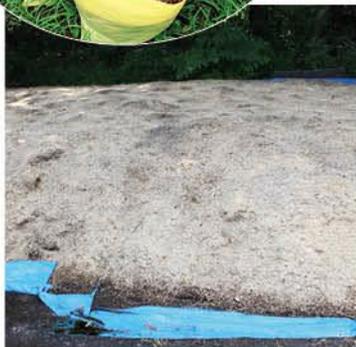
竹チップ肥料について

●価格

1袋 (約50ℓ・15kg)	販売価格	200円 (袋代別)
軽ダンプ1台	販売価格	5,000円 (運搬費込)

●生産量

販売実績：7,500袋  
 累積生産量：300 t  
 (平成26年7月末現在)



発酵には1年半程度かかります



チップにするため細かく粉碎

竹林の整備と竹チップは同会設立当初からの事業で、依頼によりこれまで67か所の竹林を整備してきました。竹による日陰対策など公共分野においても役立っています。整備地には竹処理機を運び入れ、伐採と同時に竹チップにします。竹チップは積み上げておくだけで発酵し、肥料にすることができます。これまで竹チップ肥料を使用した方からは「農作物に甘みが出る」「農作物が病気になるにくい」「においもほとんどなく使用しやすい」など

伐採竹もしっかり活用！

の感想があり、竹チップ肥料を使い農作物を育てている方も少しずつ増えています。年に4、5回買い求めるリピーターも出てきました。また、竹チップを敷いたところは雑草が生えにくいという効果も見られ、庭や遊歩道などに利用しているところもあります。

## 竹チップ肥料で活動を拡大!

竹チップ肥料100%の米作りに挑戦し育てられた竹チップ米「さわ田」があるのを知っていますか。

現在石川町内の田んぼ82aを使い、稲作をしています。竹チップ米は24年から生産をはじめ、昨年は5kg詰めと3kg詰め500袋を販売しました。

「さわ田」は竹特有の成分により「旨みが増しおいしい」と購入者が

らも好評を得ており、町内だけでなく県外にも販売されました。

また、野積みしていた堆肥を掘り起こしたところカブトムシの幼虫が見つかったことをきっかけにカブトムシの販売も行っています。竹チップが肥料化し、発熱がおさまると産卵が可能で、幼虫もチップをエサに生育でき、昨年だけで5千匹を飼育しました。



## 活動に参加して

最初はボランティアでやっていましたが、こういった作業をすることは好きなので、やっていくうちにおもしろくなっていました。

間伐して景観づくりをし、その竹を肥料にする。肥料からはよい農作物が取れるし、カブトムシなどにも利用できるというように少しずつですが活動が発展してきており、これ以上に発展するのではないかと期待しています。

竹の用途も私たちが知らないものが多くあると思うし、竹は未知数のパワーがあると思います。これからもみんなで力を合わせ、楽しみながらいい結果を出していければと思います。



野崎 正清さん

## 長寿会とともに！水路ふきを生産

竹を利用した活動とともに大きな活動として水路栽培があります。

沢田地区は肥沃な畑が豊富にありながら、遊休地や耕作放棄地が目立つようになっていました。

これらを有効に活用し、高齢者の生きがいづくりにつなげられないかと始まったのが、水路の里づくり事業です。活動には沢田長寿会も参加し、健康増進にも役立てられています。

水路の苗はやや値が張るものの、「植えた翌年には収穫ができる」「すぐに新しい根株を作る」といった利点があり、年々耕作面積を拡大する



ことができます。

最初は70aの畑から始まりましたが、現在では2haまで拡大し、約20tの水路を生産することができるようになりました。

栽培された水路は県内外の加工業者に買い取ってもらうことで、活動の資金になっています。

活動を始めた頃と比べると水路の品質が向上し、買い取り金額も上がるようになってきました。今後も生産面積の拡大と品質の向上を目指していきます。



## 活動に参加して

遠藤 泰幸さん  
峯子さん

地区の発展のために夫婦で協力させてもらっています。

仕事を辞めてからは家にいるだけということもあったのですが、活動に携わると健康につながったり、ちょっとしたお小遣いをもらえたりできます。

何より仲間同士で活動できるのが楽しいです。暑い中の作業は大変ですが、みんなでわいわいやっていると暑さは関係なくなりますね。また休憩時間にいろいろと話をするのは楽しみの一つですし、作業から帰った後の一杯も格別です。

今は沢田地区で行っているものですが、今後は石川町の遊休地利用につながってほしいと思います。たった一つの事業ですが、みんなで協力して、努力していかなければならないと思います。事業を成功させるためにみんなで力を合わせていきたいです。

## 地域の絆の大切さを実感



沢田竹資源開発研究会  
代表 郷 征弘さん

これまでの活動を通してコミュニケーションの幅が広がったように思います。活動を行うためには自分たちだけで行うのは難しく、町や地域の協力が必要です。

ただ協力をお願いするにしても普段からの付き合いがないと難しく、日頃からの人間関係、地域の人たちの絆は非常に重要であると実感しました。

活動スタート時はいろいろと大変でしたが皆さんの協力を得て、町で目指している「自分たちの地域は自分たちで」に少しずつ近づけているのかなと思います。

「竹藪がきれいになってよかった」「竹の肥料を使った作物が上手にできた」という話を聞くと嬉しくなります。活動を見た人から少しずつ広がりを見せているように思います。

今は「うちでもやってほしい」「肥料を売ってほしい」という声をいただけていますが、これを長く継続させることがこれからの課題です。継続させていくには携わってくれる人の存在が不可欠です。これまでは緊急雇用制度などで人員を確保してきましたが、今年度からは自力で運営をしていますので、収益を上げなければなりません。何が一番大切なのかを考えながら今後も活動を継続していきたいです。



郷泰隆沢田長寿会長と水路の前で



身近にあるものを活かし  
つながりを大切にしながら  
地域に根付いた活動を！  
さらなる飛躍を目指して  
沢田竹資源開発研究会の  
活動は続けられていきます！

### 事業企画と推進管理を担う 担当者の声

町の方針にある「地域特産品の開発」や「地域住民の協働による事業の推進」を文字通り推進してきたのが沢田のこの事業であると思います。  
今年度から独立した事業体として自主経営を行っていますが、前途はけっして明るいものではありません。

竹林整備を兼ねて竹を再利用する事業、水路の生産をする事業は県内において他にはないと聞いています。  
だからこそ将来的な可能性を



沢田自治センター事務長  
近内 泰一さん

もったこれらの事業を石川町として、発展的に推進できることを望まずにはられません。

# 米の検査は9月24日から！

福島県は、昨年引き続き26年産米の全量全袋検査を実施します。全袋検査は、「自己保有米」、「縁故米」、「飼料用米」、「政備蓄米」、「加工用米」、「くず米」など県内で生産された全ての米が対象となります。忘れずに検査を受けてください。ふくしまの恵み安全対策石川町協議会（町協議会）では、26年産米の検査を9月24日から開始します。福島県産米の安全性確保のために、農家の皆様のご協力をお願いします。

## 保有米等は米の全袋検査所へ

JAや商系業者に出荷する米は、原則として集荷業者が検査を受けます。

それ以外については、昨年と同様に「米の全袋検査所（JA石川宮農生活センター内倉庫）」で検査を行います。電話で検査日を予約のうえ、米の全袋検査所まで運搬し受検してください。

## 距離に応じた検査立会手数料を支払います

自己保有米や縁故米は、原則として農家の皆さんに検査所まで運搬していただきますが、町協議会では、燃料代等に対し「検査立会手数料」を自宅から検査所までの運搬距離に応じてお支払いします。

なお、運搬距離については、検査申込書に記入していただきますが、検査所までの距離がわからな

い方は検査受付時にご相談ください。

支払いは口座振替で行いますので、検査当日は、通帳を持参し検査所で申込書に口座情報や検査数量等を記入してください。

## ●検査立会手数料単価

- ・5 km未満：250円/袋
- ・5 km以上10 km未満：275円/袋
- ・10 km以上：300円/袋

## 保有米等を運搬できない方はご相談ください

町協議会では、「自宅に軽トラックや乗用車がない」「高齢者世帯で運搬できる人がいなご」など、自己保有米等の検査を受けることが困難な方に限り米の運搬を行いますので、全袋検査所までご相談ください。

なお、10月以降の繁忙期には検査所が混み合うため、運搬については、日数をいただくことがありますのでご了承ください。

## 生産者バーコードラベルは9月中旬に郵送します

生産者バーコードラベルは、今月中旬に郵送します。ラベルは、予備として少し多めに送付しますが、不足が生じた場合は産業振興課にご連絡ください。

なお、米を生産されている方で、9月下旬になってもラベルが届かない方もご連絡願います。

## 生産者バーコードラベル貼付位置

ラベルは、事前に農家の皆さんに貼っていただきます。米袋の上端から約40cm、右端から約25cmの位置付近に貼り付けてください。

JAあぶくま石川の米袋には貼付欄がありますので指定の位置に貼付してください。

なお、余ったラベルは、検査所または産業振興課に返却願います。

## バーコードラベルを貼る位置



商系業者の米袋 袋の上端から約40cm、右端から約25cmの位置  
JAあぶくま石川の米袋 パーコードラベル貼付欄に貼付

## 米全袋検査の流れ

- ①米の全袋検査所に電話で予約し、検査日を調整
- ②予約日に検査所へ米を運搬
- ※自己保有米や縁故米等は原則として農家の方が運搬
- ③検査申込書に住所、氏名、口座番号等を記入
- ④余った生産者バーコードラベルがあれば、検査申込時に返却
- ⑤米の検査実施
- ⑥測定結果が基準値以下であれば検査済みラベルが貼られて検査終了
- ⑦検査済み米の持ち帰り
- ※検査の結果、基準を超えた場合は、県の農業総合センターで詳細検査を受けることになり、そこで食品の放射性物質の基準値（100Bq/kg）を超えた場合は、旧町村単位で出荷が制限されます。

●米の全袋検査所  
大字赤羽字葦草39-10  
☎26-6046  
（JAあぶくま石川）  
石川宮農生活センター内倉庫

●お問い合わせ先  
産業振興課 農政係  
☎26-9126

# 9月7日から9月13日まで「救急医療週間」です

みなさんは9月9日が何の日かご存知ですか。

9（きゅう）と9（きゅう）で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対してみなさんの理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国各地において応急手当ての講習会を中心とした救急に関する様々な行事が実施されます。

## 《応急手当ての重要性》



突然の事故や病気などのとき、救急隊が現場に到着するまでの間に、救急現場に居合わせた人が、迅速な119番通報、適切な応急手当てを速やかに実施することにより、傷病者の救命効果が一層向上します。また、傷病者の救命のためには、救急現場に居合わせた人による応急手当て、救急隊員の応急処置と搬送、医療機関での連携がスムーズに行われることが不可欠です。

## 救命講習会を行います

石川消防署では10月、12月、2月の第2日曜日及び第4木曜日に定期救命講習会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

●10月の開催日時：10月2日（木）、10月19日（日） 午前9時から 石川町体育館

### ●講習内容

上級救命講習（8時間講習）※学科・実技試験あり

・AEDの使用法を含めた心肺蘇生法、止血法、異物除去法、外傷の手当て、搬送法等、応急手当ての全般を学ぶ

普通救命講習Ⅰ（3時間講習）

・主に成人に対してのAEDの使用を含めた心肺蘇生法、止血法、異物除去を学ぶ

普通救命講習Ⅱ（4時間講習）※学科・実技試験あり

・主に成人に対してのAEDの使用を含めた心肺蘇生法、止血法、異物除去を学ぶ

●申込方法：講習会の5日前までに石川消防署へお申し込みください。

●詳細については石川消防署救急係へお問い合わせください。

※定期救命講習会以外で「救急法講習」をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ先 石川消防署 救急係

☎：26-3161 ホームページ：<http://www.sukagawa119.jp>

## 救急車の適正利用にご協力をお願いします！

救急車の出動件数が年々増加し、救急車の現場到着が遅くなっています。一刻を争う重症患者の救急搬送に支障が出かねない状況です。症状に緊急性がなくても「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいかわからない」「便利だから」「困っているから」と救急車を呼ぶ人がいます。救急車や救急医療は限りがあります。いざというときのみなさん自身の安心のため、救急車の適正利用にご協力ください。

こんな時には迷わず119番通報してください。



●意識がないとき



●呼吸困難であるとき



●胸が痛いとき



●激しく頭が痛いとき

# 街かど探検隊



▲空手、ハンドボールに出場するみなさん



熊懐さん▶



◀根本さん



▲石川小自転車部と大竹さん



▲陸上、柔道、ハンドボール、水泳に出場するみなさん

## 晴れの舞台へ 全国大会等出場者を激励しました

全国大会等出場者激励会を行いました。出場した大会と選手は次のとおりです。

- 第49回交通安全子供自転車全国大会  
岡崎蒼さん、山田壮志さん、石川智輝さん、山田直輝さん、加賀谷千波さん(石川小6年)
- "日清食品カップ"第30回全国小学生陸上競技交流大会  
大竹依茅嘉さん(中谷第二小6年)
- 平成26年度(第52回)全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会  
熊懐龍さん(日大東北高2年)
- 文部科学大臣杯第57回小学生・中学生全国空手道選手権大会  
十文字佑生さん、(南山形小3年)、白岩昂大さん(石川小6年)  
金澤翔貴さん(石川中1年)、大野愛依さん(石川中2年)、白岩明さん(石川中3年)
- 平成26年度第22回全国中学生空手道選手権大会  
大野愛依さん(石川中2年)、白岩明さん、渡辺千鶴さん(石川中3年)
- 第14回全日本少年少女空手道選手権大会  
白岩青さん、松山美紅さん(石川小2年)
- 平成26年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会  
大野静香さん(尚志高1年)、大野陽平さん(学法石川高3年)

- 平成26年度全国高等学校ゴルフ選手権大会  
大平賢史さん(学法石川高3年)
- 平成26年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
南條和樹さん、角田智優さん、蛭田達弥さん、塩田直也さん(学法石川高3年)、高久悠汰さん、水野智貴さん(学法石川高1年)
- 第41回全国中学生テニス選手権大会  
根本将広さん(石川義塾中3年)
- 第41回全国中学校陸上競技選手権大会  
大竹莉央さん、三瓶理乃さん、橋本志乃さん、山田美穂さん(石川中3年) 小林由佳さん、添田歩実さん(石川中2年)
- 第37回東北中学校柔道大会  
小林嶺太さん、生田目樹さん、鈴木啓人さん(石川中3年)、鈴木俊哉さん、鈴木遥己さん、我妻慎也さん、瀬谷将城さん、鈴木涼也さん(石川中2年)
- 第43回東北中学校ハンドボール大会  
小木優美さん、長谷川舞さん、松山星花さん、関山芽以さん、荻野亜美さん、迎祐奈さん、渡辺千鶴さん(石川中3年)、矢内優花さん、南條真里さん、塩澤珠里さん、蛭田理紗さん、矢吹茜さん、野本菜月さん、柳沼朱里さん(石川中2年)
- 第46回東北中学校水泳大会  
中島由佳さん(沢田中3年)



## 「ペグマタイトの記憶」が 福島民報出版文化賞特別賞を受賞

第37回福島民報出版文化賞表彰式が7月15日に福島グリーンパレスで行われ、昨年、石川町教育委員会が発行した「ペグマタイトの記憶～石川の希元素鉱物と『二号研究』のかかわり」が特別賞を受賞しました。式終了後には編集に携わった橋本悦雄さんが町長室を訪れ、町長に受賞の報告をしました。



## 人権擁護委員としてご尽力 須藤洋子さんに法務大臣感謝状伝達

人権擁護委員を退任された須藤洋子さんへの法務大臣感謝状伝達式は7月14日に町長室で行われました。須藤さんは平成17年7月に人権擁護委員に委嘱され、3期9年間にわたり各種人権相談、人権啓発活動などでご活躍されました。長きにわたりご尽力いただきありがとうございます。



## 災害時に備え 隊友会と災害協定

自衛隊OBにより組織されている公益社団法人福島県隊友会石川支部（阪本良雄支部長）との災害時の協力に関する協定書締結式は7月24日に町長室で行われました。今後災害が発生した際には、被災状況の情報収集や応急対策業務の援助などにご協力をいただきます。



## 中谷第二小学校で 炊き出し訓練

中谷第二小学校児童による炊き出し訓練は7月17日に同校で行われました。訓練では災害用炊飯袋（ハイゼックス）でお米を炊き、試食を行いました。試食した児童からは「もちもちしておいしかった」等の感想がありました。



## 日本赤十字社福島県支部奉仕団が 災害救護訓練を実施

日本赤十字社福島県支部奉仕団の災害救護訓練は7月26日、27日に母畑レークサイドセンターで行われました。当日は傷病者の搬送・救護、全国のアマチュア無線赤十字奉仕団との非常通信訓練などが行われ、災害時に円滑な活動を展開するために必要となる知識や技術を学びました。



## 石陽社顕彰会が 冊子「石川の自由民権運動」を作成

石陽社顕彰会（我妻滋夫会長）は自由民権運動発祥の地とされる町の歴史を後世に伝えるため、冊子「石川の自由民権運動」を作成しました。作成した冊子は中学校に贈られ、自由民権運動を学ぶために役立てられます。



**取材します！** 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

# HAPPY SMILE

ハッピー

スマイル



片寄 <sup>ひなこ</sup> 広菜子ちゃん(10歳)  
<sup>さゆり</sup> 紗佑里ちゃん(3歳)

「エルサとアナの様にいつまでも  
仲よし姉妹でいて下さい。」  
パパ、ママより 古館

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春ど真ん中



大島 万奈さん(20歳)

●梁瀬●

職業▶矢吹町の大協製作所で薬品分析をしています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 仕事です。社会人3年目になり、色々任されるようになってきたので、毎日頑張っています。冬はスノーボードを楽しんでいます。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 優しい男性と結婚し、毎日笑顔で楽しく幸せに生活したいです。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A みんなが安心して暮らせる町です。働く場が少ないので、企業誘致に力を入れて欲しいと思います。

Q 最後に理想のタイプは

A 責任感が強くて、協調性がある人です。

▶次回は、大島さんの紹介で添田 智大さんです。

# おじいちゃん おばあちゃん とっしよ



- **どんなお孫さんですか？**  
外でよく遊ぶ元気いっばいな子です。
- **おじいちゃん、おばあちゃんとどんなことで遊びますか？**  
カブトムシやクワガタムシで遊んだり、自転車などで遊びます。
- **お孫さんへメッセージをお願いします。**  
元気の中にも優しい子になってね。



第一保育所に通う吉田 <sup>あやの</sup>彩乃ちゃん、祖父の満さん、祖母のスサヨさんです。



氏名：関根 満夫さん (77歳)  
ヤイ子さん (72歳)  
住所：新町

## 子ども達が旅行に連れて行ってくれるのが楽しいです

- Q** 町政に望むことは何ですか  
全国的に人口減少が進んでいて石川町だけの問題ではありませんが、人口減少への取り組みが遅れており、対応の必要があると思います。また、町の活性化についてもしっかりと取り組んでください。
- A** 二人でパズルを作っています。また、草花の手入れなども楽しんでいます。
- Q** お二人の楽しみは何ですか  
石川町の一番好きなところを教えてください  
つつじの咲く頃に石尊山から町を眺めると清々しくて好きです。
- A** 結婚されて50年、思い出を聞かせてください  
私たちは昭和38年に結婚しました。父が呉服屋を営んでいたもので、私たちもその仕事を継いでいます。店は今年で80年になりました。以前は半纏やもんぺなどを自分たちで縫っていました。自分たちだけでは手が回らないほど忙しかったものです。本業は呉服店なのですが、昔は知り合いがアイスクリーム屋をやっていた製造や卸の仕事も手伝いました。また、商店街や商工会の役員、消防団などでもいろいろと活動していたので大変でした。楽しい思い出は家族で旅行に行くことで、子ども達が連れて行ってくれます。夫婦だけではあまり遠出はしませんが、近くの道の駅に行くことは楽しみの一つです。
- Q** お子さんは何人ですか  
子どもが3人、孫が4人になりました。

## 第8回市町村対抗福島県軟式野球大会に出場！ 頑張れ！石川町チーム

第8回市町村対抗福島県軟式野球大会に今年も石川町チームが出場します。

石川町チームは9月14日（日）に県営あづま球場で行われる第2試合で葛尾村チームと対戦します。

また、8月6日には激励会を行いました。激励会では、加納町長が「最善を尽くして勝ち進んでほしい」とあいさつ、二瓶徹也監督が「いい試合を見せることができるように頑張りたい」と決意表明をしました。

勝利を目指して頑張れ！石川町チーム！



## 石川桜めぐり

有楽桜  
谷地字竹ノ内地内

※景観 群れ桜（20本程度）

※特記事項

平成17年4月に地区内の環境美化の一環として有志グループにより地区を一望できる山に桜が植樹されました。これから新たな桜の名所となり、私たちを楽しませてくれることでしょう。

※見頃 4月中旬～下旬



みんなが主役  
協働と循環の  
まちの実現に  
向けて

石川町  
第5次総合計画

## 文化や自然資源を守り、魅力あるまちづくりを

第5次総合計画後期基本計画の部門別施策について紹介していきます。

文化振興と文化遺産・鉱物の保存・活用については、文化団体の活性化に努めながら、町民自らが創る文化活動を促進するとともに、文化財の保護・活用に対する町民の意識啓発に努め、文化財愛護思想の高揚と郷土を愛する心の醸成に努めました。また、日本三大ペグマタイト産地にふさわしい鉱物の展示と保存・収集の充実に努めるとともに、学校等の学習教材としての活用

を図ったほか、情報及び資料等の計画的な収集を図りながら、インターネット等による公立図書館等との連携のもとに効果的な図書活動を展開しました。

本町の文化芸術活動は活発化している一方で、発表の場と情報の発信が乏しい状況にあることから、町民が積極的に文化芸術活動に参加しやすい環境を整備する必要があります。また、本町に数多く存在する貴重な文化財・鉱物資源を、大切に保護・保存し次世代に継承するとともに、これらを活用したまちづくりが求められています。さらに、完成した石川町史全8巻の活用、学習活動や収集資料の保存を図る必要があります。

引き続き文化の振興と文化遺産・鉱物の保存・活用については、多くの町民が芸術・文化に親しみ、生活の中に潤いとゆとりが持てるように多彩な文化活動を推進するとともに、貴重な文化遺産や豊かな自然資源を守り活用しながら、魅力あるまちづくりを創造します。また、編纂が終了し発刊された石川町史の活用、収集資料の保存、活用を図ります。



### 食改さんのちょっとひと工夫!



#### ●作り方

- ①鯖は酒（分量外）をふりかけ臭みを取る。
- ②Aを合わせた調味料に①を入れ、15分程冷蔵庫で下味をつける。
- ③味がしみ込んだ②をキッチンペーパーで水気を取り、かたくり粉をまぶし160～170℃の油で揚げる。
- ④きのこ類は食べやすい大きさに切り、人参、玉ねぎは千切りにする。
- ⑤鍋にBの合わせ調味料と④を加え、食材に火が通ったら水溶きかたくり粉を加えとろみをつける。
- ⑥器に③の鯖を盛り、上から⑤のあんをかけて出来上がり。

### 鯖の竜田揚げきのこあんかけ

材料（4人分）

鯖	4切れ	人参	40g
酒	大さじ2	玉ねぎ	40g
A 醤油	大さじ2	醤油	大さじ1
生姜	1片	酢	小さじ2
かたくり粉	適量	B 砂糖	大さじ1
油	適量	みりん	大さじ1
しいたけ	30g	かたくり粉	大さじ1
えのき茸	30g	だし汁又は水	1カップ
しめじ	30g		

#### ●食改さんのひとこと

鯖は一年を通して変わらない味で食べることができます。カラッと揚げてあんをかけているので、魚が苦手な方でも食べやすいです。お好みの野菜と合わせて作ってみてください。揚げる前に魚に味付けをすると、あんは薄味でできますよ。

#### ●栄養士のひとこと

生活習慣病の予防には規則正しい食生活が重要です。一日三食、主食・主菜・副菜・汁物が揃ったバランスのよい食事を心がけることが大切です。また、野菜やきのこ類には食物繊維が豊富に含まれています。食物繊維は脂質や糖質の吸収を抑制する作用があるので積極的に取り入れ、バランスの悪い食事にならないよう、食習慣を見直しましょう。



## 募集

### 財福島県文化振興財団助成事業の申請受け付けについて

県民の皆さんの文化活動を支援する(財)福島県文化振興財団では、現在、平成26年度第3期分の助成申請を受け付けています。

#### ●対象事業

- 平成26年12月1日から平成27年3月31日までに行う次の事業
  - ① 広く県民に公開する文化活動の成果発表
  - ② 県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業
  - ③ 文化財の保護・保存のための事業
- ※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

#### ●対象者

県内に住所または活動の本拠を有する個人(県外在住の県出身者も含む)または文化団体等(商工会、商工会議所、JC等を含む)。

#### ●助成金額

助成対象経費の1/3または1/2以内の額。ただし対象事業の区分により、限度額があります。

#### ●申込方法

所定の申請書に記入の上、必要書類を添付し、石川町公民館の窓口にて提出してください。

#### ●申込期限 10月31日(金)

#### ●お問い合わせ先

教育課 生涯学習係 (石川町公民館内)

☎26-2566



### 「公証週間」のお知らせ

10月1日から7日は「公証週間」です。

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。

そんなとき、遺言や当事者間の取り決めに公正証書しておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

#### ●お問い合わせ先

白河公証役場

☎0248-1231-2203

## 平成27年度採用石川町職員(大学卒程度)を募集します

### ◆募集職種及び採用予定人員

- ・土木 若干名

・第2次試験…11月下旬予定(会場：石川町役場)  
(第1次試験合格者のみ)

### ◆受験資格

昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者。

※学歴は問いません。

(大学卒業の資格要件はなし)

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 成年被後見人又は被保佐人
- ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ④ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

### ◆試験の方法

- ・第1次試験…教養試験、専門試験、適性検査
- ・第2次試験…小論文、面接試験、集団討論

### ◆試験期日と会場

- ・第1次試験…10月19日(日) (会場：石川町役場)

### ◆合格者の採用

合格者は、採用候補者名簿に高得点順に登載され、成績順に町長が採用者を決定します。なお、この採用候補者名簿の有効期限は原則として1年です。

### ◆試験の申込

#### ① 申込用紙の交付

申込用紙は、総務課職員係で交付します。郵便請求する場合は、封筒の表に採用試験申込用紙請求(試験職種「土木」と朱書き、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号)を同封してください。

#### ② 申込方法及び受付期間

9月1日(月)～9月26日(金)までに、申込用紙に必要事項を記入し、総務課職員係に提出してください。(執務時間中に限ります)

申込用紙を郵送する場合は、角型2号の封筒に採用試験申込と朱書き、必ず簡易書留にて送付してください。(9月24日(水)までの消印のあるものに限りません)

### ◆お問い合わせ

総務課 職員係 ☎26-2113



# 案内

## 予防接種のお知らせ

10月1日より水ぼうそう予防のための水痘ワクチンと成人用肺炎球菌ワクチンが、定期予防接種に追加されます。対象の方には、個別で通知いたします。

接種につきましては、医療機関で行う個別接種になりますので、事前に予約をした上で接種を受けてください。

### 水痘ワクチン対象者

生後12月から36月に至るまでの間にある者（1歳～3歳未満の者）※今年度のみ経過措置として、生後36月から60月に至るまでの間にある者（3歳～5歳未満の者）も対象となります。

### 成人用肺炎球菌ワクチン対象者

①65歳の者

②60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方。

※今年度の経過措置として、70歳から100歳まで、5歳きざみの年齢の方も対象となります。

お問い合わせ先

## 保健センター

☎26-8416

## 自発的活動支援 事業を補助します

障がいをお持ちの方やその家族及び地域住民の方などの団体が自発的に行う取り組みに対し、補助金を交付します。

### 補助対象活動

- 障がい者やその家族が互いの悩みを共有することや情報交換のできる交流活動
- 権利や自立のための社会に働きかける活動
- その他自発的な活動等

### 補助対象経費

講師謝礼、講師の旅費、事務用消耗品費、資料印刷代、郵便料、会場・機材借上料などのほか、町長が特に必要と認める経費

### 補助金交付額

1事業あたり30,000円まで

### 申請方法

申請書に記入の上、保健福祉課社会福祉係までお持ちください。なお、事業終了後は町の様式で実績報告書等が必要になります。

申請書は町ホームページからダウンロードできます。

### お問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係  
☎26-9123

## 平成26年10月1日から路線バス(新白河・石川線)の運行時刻が一部変更となります

平成26年10月1日から、次の路線の運行時刻の一部が変更になりますのでお知らせします。

■ が運行時刻変更箇所です。

### 【平日運行】

■石川営業所発 ⇒ 新白河駅行き

石川営業所	石川新町	石川駅前	センター	沢井自治	赤羽	新白河駅
6:45	6:47	6:54	7:04	7:08	7:48	7:48
8:45	8:47	8:54	9:04	9:08	9:48	9:48
11:00	11:02	11:09	11:19	11:23	12:03	12:03
14:30	14:32	14:39	14:49	14:53	15:33	15:33
15:45	15:47	15:54	16:04	16:08	16:48	16:48
17:10	17:12	17:19	17:29	17:33	18:13	18:13
18:50	18:52	18:59	19:09	19:13	19:53	19:53

### 【土日祝日運行】

■石川営業所発 ⇒ 新白河駅行き

石川営業所	石川新町	石川駅前	センター	沢井自治	赤羽	新白河駅
ⓐ6:45	6:47	6:54	7:04	7:08	7:48	7:48
8:45	8:47	8:54	9:04	9:08	9:48	9:48
14:00	14:02	14:09	14:19	14:23	15:03	15:03
16:00	16:02	16:09	16:19	16:23	17:03	17:03
ⓐ18:00	18:02	18:09	18:19	18:23	19:03	19:03

※ⓐは1日1日・2日運休。

### 【平日運行】

■新白河駅発 ⇒ 石川営業所行き

新白河駅	赤羽	センター	沢井自治	石川駅前	石川新町	石川営業所
6:50	7:30	7:34	7:43	7:50	7:53	7:53
8:40	9:20	9:24	9:33	9:40	9:43	9:43
12:35	13:15	13:19	13:28	13:35	13:38	13:38
14:20	15:00	15:04	15:13	15:20	15:23	15:23
15:50	16:30	16:34	16:43	16:50	16:53	16:53
17:20	18:00	18:04	18:13	18:20	18:23	18:23
18:40	19:20	19:24	19:33	19:40	19:43	19:43

### 【土日祝日運行】

■新白河駅発 ⇒ 石川営業所行き

新白河駅	赤羽	センター	沢井自治	石川駅前	石川新町	石川営業所
ⓐ6:50	7:30	7:34	7:43	7:50	7:53	7:53
ⓐ8:40	9:20	9:24	9:33	9:40	9:43	9:43
12:35	13:15	13:19	13:28	13:35	13:38	13:38
15:50	16:30	16:34	16:43	16:50	16:53	16:53
17:45	18:25	18:29	18:38	18:45	18:48	18:48

※ⓐは1日1日・2日運休。

●お問い合わせ先 ・福島交通(株)石川営業所 ☎26-2151 ・総務課政策推進係 ☎26-9114



### 石川町温水プール 臨時休館のお知らせ

温水プールは設備の点検整備のため次のとおり臨時休館となりますのでお知らせします。

● 休館日

10月14日(火)～20日(月)

● お問い合わせ先

石川町温水プール

☎ 26-15884

### 「平成26年度手話 教室」のお知らせ

石川手話サークル太陽では手話教室を開催します。

教室を通して一人でも多くの方に、手話への興味や障がい者への理解を持っていただければと思います。

● 開催日時

10月1日(水)～10月29日(水)

毎週水曜日(午後7時30分～午後9時) 5回コース

● 場所

石川町公民館(第4会議室)

● 主催

石川手話サークル太陽

● 参加費は無料です。

● お申し込み先

石川町公民館(☎26-12566)

● 募集締切

9月30日(火)

※開催中の参加も可能です。

● お問い合わせ先

石川手話サークル太陽会長大野

☎ 090-1364615873

### 平成26年秋の全国 交通安全運動について

● 運動の重点

①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用

の徹底

● 飲酒運転の根絶

● 期間 9月21日(日)～9月30日(火)

● 一戸一名一朝運動の実施について

各行政区単位での朝の交通指導についてご協力をお願いします。

①期間 9月21日(日)～30日(火)  
(土・日・祝日を除く6日間)

②時間 午前7時10分～午前7時45分まで

③場所 各行政区において決定している場所

④その他 実施にあたっては、各行政区が保管する交通安全腕章、タスキの着用を徹底し、交通事故に遭わないよう十分注意してください。

● お問い合わせ先

町民生活課 生活安全係

☎ 26-9127

### 臨時福祉給付金の申請 忘れていませんか？

臨時福祉給付金の申請はお済みですか？

申請期限は10月15日(火)までです。

まだ申請されていない方は、早めに申請するようにお願いします。

● お問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係

☎ 26-9123

### 相談

#### 登記相談所開設のお知らせ

法務局では、福島地方法務局須賀川出張所の統合・廃止後の行政サービスとして、次のとおり登記相談所を開設します。

相談は、無料で法務局職員又は委託を受けた司法書士がお受けします。

● 登記に関するご相談がございましたら、お気軽にご相談ください。

● 9月登記相談所の開設日

日時：9月19日(金)

午前9時～正午

● 場所：石川町公民館

● お問い合わせ先

福島地方法務局 総務課  
☎ 024-1534-11941

### 「全国一斉！法務局休日 相談所開設のお知らせ

● 日時 10月5日(日)  
午前10時～午後4時

● 場所

郡山地区：郡山駅前「ビッグア

イ」7階市民交流プラザ

白河地区：イオン白河西郷店

● 内容

不動産・商業登記の手続き、土地の境界問題、遺産相続、家庭内

の問題、いじめ・体罰問題など

● 担当者

法務局職員、司法書士、土地家

屋調査士、公証人、人権擁護委員

● お問い合わせ先

福島地方法務局 総務課

☎ 024-1534-11941

### 法の日司法書士無料 相談の開催について

福島県司法書士会では、無料相談会(予約不要)を設け、「不動産の登記、会社や法人の登記、裁判手続き、成年後見人の申立、債務整理」などの悩みに応えます。

● 開催日時 10月4日(土)

午前10時～午後3時

● 場所

・白河市産業ラザ人材育成セン

ター(白河市中田140番地)

・須賀川共同福祉施設須賀川市民温

泉2階(須賀川市茶畑町7番地)

### 郡山年金事務所による予約制 の出張相談会を開催します

● 開催日 9月25日(木)

● 出張相談会場

勤労青年ホーム2階会議室

相談時間 午前10時～午後3時

● 予約受付

郡山年金事務所

☎ 024-933213434

● お問い合わせ先

町民生活課 国保年金係  
☎ 26-9121

### 定例行政相談

行政相談委員による定例相談を次により行います。

● 日時 9月27日(土)

午前9時～正午

● 場所 石川町公民館

### 心配ごと相談

● 日時

9月10日(水)(弁護士相談会)

午後1時～午後3時※要予約

9月25日(木)

午前10時～午後3時

● 場所 老人福祉センター

● お問い合わせ先

石川町社会福祉協議会

☎ 26-13793



## 各地区で長寿を祝う敬老会を開催

敬老会は、行政区長や民生児童委員、ボランティアなど各種団体の協力をいただいて、6地区2施設の8会場で行います。

今年の敬老会に招待される方は、昭和14年9月16日までに生まれた75歳以上の皆さんです。

敬老会では長寿を祝い、様々な催しが行われます。



地区名	期日	時間	会場
石川	9月3日(水)	午前9時30分～	ホテル松多屋
中谷	9月7日(日)	午前9時00分～	中谷自治センター
長生園	9月11日(木)	午前10時30分～	養護老人ホーム長生園
さくら荘	9月12日(金)	午前10時00分～	特別養護老人ホームさくら荘
山橋	9月14日(日)	午前9時00分～	山橋自治センター
沢田	9月14日(日)	午前10時00分～	沢田中学校体育館
母畑	9月15日(月)	午前9時00分～	ホテル下の湯
野木沢	9月15日(月)	午前10時00分～	野木沢小学校体育館

石川の秋祭り

第28回石都祭盛會  
御神輿パレード

平成26年度  
石都々古和気  
神社例大祭

9/13(土) 奉納 午後6時30分予定

9/14(日)

主催:石都祭盛會  
協賛:石川町観光物産協会  
石川町商工会

お問い合わせ  
石川町観光物産協会  
TEL 0247-26-9113

パレード 午後7時30分予定  
於:クリスタルロード



# 国保だより

## 国保の届け出をお忘れなく

国保に加入・脱退するときは届け出をしなければなりません。  
こんなときは必ず14日以内に届け出をしましょう。

	こんなとき	届け出に必要なもの
国保に加入する とき	他の市町村から転入してきたとき	転出証明書、印鑑
	職場の健康保険を脱退したとき	健康保険の資格喪失（離脱）証明書、印鑑
	職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	
	子どもが生まれたとき	母子手帳、印鑑
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印鑑
国保を脱退する とき	外国籍の人が加入するとき	在留カード（外国人登録証明書）、パスポート
	他の市町村へ転出するとき	保険証、印鑑
	職場の健康保険に加入したとき	国保と職場の健康保険の保険証、印鑑
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	保険証、印鑑
生活保護を受けるようになったとき	保険証、保護開始決定通知書、印鑑	
その他	外国籍の人がやめるとき	保険証、在留カード（外国人登録証明書）、パスポート
	退職者医療制度に該当したとき	保険証、年金証書、印鑑
	住所、世帯主、氏名が変わったとき	保険証、印鑑
	長期旅行などにでかけるとき	
	世帯を分けたり、一緒になったりしたとき	保険証、在学証明書、印鑑
修学のため、別に住所を定めるとき		
保険証をなくしたり、汚れて使えなくなったりしたとき	身分を証明するもの（使えなくなった保険証など）、印鑑	

\*届け出には、上記以外のものが必要になる場合もあります。

### ●加入の届け出が遅れると

届け出が遅れると、その間にかかった医療費は全額自己負担となります。また保険税は届け出をした月からではなく、国保に加入する資格を得た月までさかのぼって納めることとなります。

### ●脱退の届け出が遅れると

保険証が手元にあるため、うっかりそれを使って医療を受けてしまうことがあります。この場合、国保が負担した医療費は後で返していただくこととなります。また、国保と健康保険の保険税を二重払いしてしまうこともありますので、必ず届け出をしましょう。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎26-9125

## 9月10日～16日は 自殺予防週間です

内閣府の調査によると、年間約2万8千人の方が  
自らの命を絶っている状態にあります。

### ◆日本の自殺の現実

- 自殺率は世界で第8位。アメリカの2倍、イギリスやイタリアの3倍です。
- 40～60歳代の男性が全体の4割を占めています。
- 20～30歳代の死因一位は自殺です。
- 「1年以内に本気で自殺を考えたことがあるか」との質問に5%が「ある」と回答しています。20歳代は10%と世代別では最多となります。
- 現代日本において、自殺は「国民的リスク」なのです。

大切な「いのち」を守りたい。

生きることを支援する 誰もがゲートキーパー  
一になれます。

ゲートキーパーとは、自死（自殺）の実態や問



題について正しく理解し、相談を受けた際に自殺の危険を示すサインに気づき、必要に応じて専門の相談窓口につなぐなど適切な対応を図ることができる「生きることを支援する人」のことを言います。

石川郡5町村では昨年に引き続きゲートキーパー養成講座を開催しました。参加者は、自死（自殺）の現状やその社会的背景にあるもの、相談を受ける側のストレスケア、傾聴の仕方について学びました。先入観なく現実を受け止め、相談を受けた側も一人で抱え込まず、上手に支援につなぐことの大切さについて考える機会となりました。



●お問い合わせ先 保健センター ☎26-8416

自殺対策予防標語  
「家族愛・地域の愛で自死防止」

## 今月の納期

- 9月25日(木)までに納めましょう  
国民健康保険税 (第3期)  
介護保険料 (第3期)
- 9月30日(火)までに納めましょう  
後期高齢者医療保険料 (第2期)

# TOWN EVENT CALENDAR

石川町 9～10月の主な予定

## 9月 ● September

15	月	在宅当番医	添田医院
16	火		
17	水		
18	木		
19	金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
20	土		
21	日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
22	月		
23	火	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
24	水	1歳児教室 (9:30～)	保健センター
25	木	3歳3か月児健診 (13:00～)	保健センター
26	金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
27	土		
28	日	在宅当番医	大竹眼科
29	月		
30	火		

## 10月 ● October

1	水	2歳児教室 (9:30～)	保健センター
2	木	1歳6か月児健診 (13:00～)	保健センター
3	金		
4	土		
5	日	在宅当番医	味原医院 (玉川村)
6	月		
7	火		
8	水	1歳児教室 (9:30～)	保健センター
9	木	3～4か月児健診 (13:00～)	保健センター
10	金		
11	土		
12	日	2014石川町産業交流祭	母畑レーク サイドセンター
		在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
13	月	在宅当番医	添田医院
14	火		

## メモリーコーナー MEMORY CORNER

(平成26年7月1日～7月31日までの届出分で  
掲載希望のあった方 敬称略)

## こんにちは赤ちゃん Hello baby

氏名	保護者	住所
佐久間 吉香	(千 尋)	南 町
鈴木 夏帆	(栄 一・典 子)	長久保
大河原 彩未	(政 和・彩 子)	双 里
穂積 聖羅	( 薫 ・宏 美)	塩 沢
矢吹 英汰	(光 栄・美奈子)	曲 木
鈴木 琉斗	(智 一・由加里)	形 見
目谷 美月	( 哲 ・陽 子)	中 野
前田 天雅	(文 明・沙也香)	字新屋敷
吉田 彩代	(一 也・佳 代)	下 泉

## カップル誕生 Couple

新 郎 新 婦 (住所)			
矢内 庸弘	(大 内)	古川 優美	(大 内)
中島 充	(沢 井)	檀上 晴香	(鏡石町)
添田 泰弥	(須賀川市)	添田めぐみ	(形 見)
遠藤 隆憲	(当 町)	五百川里美	(当 町)

## おくやみ Condolence

氏名	住所	氏名	住所
西牧 親夫	(秋 台)	小豆畑富子	(山 形)
黒沢 満栄	(長久保)	鈴木 一義	(板 橋)
鈴木 シヅエ	(鹿ノ坂)	関川喜一郎	(沢 井)
中川西吉昭	(当 町)	村越 芳夫	(沢 井)
塩田 タカ	(湯郷渡)	有賀 テル	(塩 沢)
酒井 唯次	(当 町)	高原 敏夫	(形 見)
吉田キヨ子	(下 泉)	添田 ナホ	(北山形)
天倉 義江	(沢 井)	小針 芳夫	(坂 路)
清水 元貞	(双 里)	阿部 キヨ	(母 畑)
緑川 サク	(谷 地)	久野 リウ	(谷 沢)



赤組  
おさかな  
だーいすき



白組  
プール  
たのしいな



## 編集後記

今月は沢田竹資源開発研究会の活動について取り上げました。ページ作成にあたってはさまざまな方にお世話になり、ありがとうございました。同会の活動では身近にある竹を活用しています。身近にありすぎると意外と気付かないことが多くありますよね。今回の竹もそうですが、再度着目してみる、見方を変えてみると新しい可能性が広がっていくのかもしれません。

(佐久間)

## みんなで防犯

山形 小學校 6年 高原 あやの 彩乃さん

## 子ども防犯呼びかけ隊

今月の隊長(広報無線の声)



- Q 毎日の通学などで気をつけていることは？
- A 登校時の班長なので、交通事故にあわないように、また下学年がけがをしないように、ときどき後ろを見えています。
  - Q 将来の夢を聞かせてください。
  - A 将来の夢は花屋さんです。花を売って、たくさんの人に笑顔になってもらいたいので、花屋さんになりたいと思います。

## 町の人口

●8月1日現在住民基本台帳● ( ) 内前月比

	16,651人	( △19)
男	8,124人	( △12)
女	8,527人	( △7)
世帯数	5,747戸	( △1)

## 町民憲章

1. 自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう